

原発、医療政策、TPPなどで論戦予定

一般質問 4人とも23日か

今議会の一般質問は、16、20、21、23日に行われます。通告者は23人。1日5～6人のペースです。で、日本共産党の各議員の一般質問は、23日になりそうです。

なお、議事の進行具合によっては変更の可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

橋本正幸議員<19番目>

1 住宅リフォーム促進事業について

①これまでの成果と課題を明らかに。②国の交付金の活用などで補助率と限度額の拡大を。③補助の上限未達の人が再申請できるように。

2 柏崎刈羽原発の再稼働などについて

①再稼働問題での市長の認識は。②「福島原発事故の原因究明なしに再稼働の議論なし」とする泉田知事見解への支持は。③原子力災害避難計画のその後の対応は。

平良木哲也議員<20番目>

1 介護保険制度について……国の介護保険制度改悪計画への市としての対処は。

2 子育て支援について……小中学生の学校給食費の無料化を。

上野公悦議員<21番目>

1 北陸新幹線の課題とその対策について

①上越商工会議所による企業アンケートの

日本共産党上越市議員団ニュース

No. 515 2016年9月18日

連絡先 橋本正幸 080-1980-9855 (三和区鴨井)
橋爪法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
上野公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
平良木哲也 090-1808-6919 (上中田)

結果をどう受け止めているか。②上越妙高駅2階自由通路へのトイレの設置を。

2 急性期医療病院の動向などについて

①市内の急性期医療病院での診療体制等の縮小などをどう考えるか。②市は医師確保についてどう支援するのか。③急性期を中心に病床削減の方向を打ち出している県の地域医療構想にどう対応するのか。

3 商業活性化について

①商店リニューアル補助制度の現状と課題は。②国の補助制度との連携はできないか。③地域商業活性化事業補助金の取組と効果、今後の方向は。

橋爪法一議員<22番目>

1 国宝の太刀の取得について

①太刀所有者が文化庁に「売渡しの申出」をした経過は。②WEBでのアンケートなどで市民の意見を聴く考えは。

2 TPPについて

①参院選はTPP反対の世論が反映したと言われ、国民的な議論に付すべきだと思いが、市長の見解は。②批准反対の意思表明をすべきではないか。

3 地域おこし協力隊について

①これまでの評価と課題は。②当市の報酬等の水準は。また1地区への複数導入についてどう考えるか。

教育長も「制度には問題あり」

新教育委員会制度で 上野議員評価ただす

5・6日に行われた文教経済常任委員会の審議では、昨年度大きく変わった教育委員会制度(地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正)について、上野議員がその評価をいただきました。

中野教育長は、この制度変更に関して、「今回の法改正による制度変更で、教育大綱を市長がつくることになり、市長部局と教育委員会がいろいろな政策を共有して、途切れない健全育成を重点テーマにすることができている。その結果、発達障害のある子へも家族ぐるみの支援を進めている。この制度には、その他の点では問題がある。しかし、その問題をマイナースにしない工夫を行い、市長と教育委員会の協力体制が組みま

413人が夜の高田楽しむ

民主商工会主管「夜の街 オリエンテーリング」

今年で6回目を迎えた「高田夜の街オリエンテーリング」には、413人が参加し、2時間にわたって仲町などの飲食店巡りを楽しみました。参加店舗は37店。そのうちの指定された4店を、しごするといふもので、「今年はこの店に行けるかしら」「どんなもてなしがあるかな」と、大きく期待しての参加ですが、その期待が裏切られることはありません。年々暮らしや営業が厳しくなってくる中で、このイベントが高田の夜の街の活性化に果たす役割は大きく、参加業者さんたちにも毎年期待されています。こうした中、「年数回の開催を」との声も出ているとの



ことです。このイベントには、橋爪、橋本、平良木の各議員も参加し、場の盛り上げに協力しました。上野議員は、県知事選を巡る情勢の緊迫を受け、内外の情報収集などに奔走しました。